

## ～校長講話(教職大学院実習)より現実(リアル)～

校長 石岡秀久

鹿児島大学教職大学院の院生7名が、来校くださいました。校長講話を依頼されましたので、本校のおかれている状況や課題、離島での教育課題等についてお話いたしました。

当初、10月20日(月)より10月23日(金)の3泊4日予定でしたが天候の関係で、10月21日(火)から10月25日(日)の4泊5日の行程になってしまいました。予定より延びたことで、通船の様子や硫黄島学園の職員が荷物の仕分け・運搬、島民のみなさんと談笑している様子をご覧いただきました。

校長講話の中で、島内の行事や地域との連携について質問を受けました。「私たち硫黄島学園の教職員は、教職員であると同時に硫黄島の島民である。」と答えたのですが、このことについて目の当たりにできたことと思います。

ほとんどの院生が離島勤務の経験がない状況で、離島のおかれている現状をほんの少しではありますが、体感できたことは意義深いことであったと思います。素直な学園生や豊かな自然に心癒やされたことと思います。

学園生も院生と打ち解けて、日常の学校生活とは異なった刺激があったことと思います。子供たちに「よい刺激」を与えてくださった院生のみなさんへ感謝しております。今後ともこのような機会があれば積極的に硫黄島・硫黄島学園を広報したいと考えています。島民のみなさま、今後とも御協力をよろしくお願いいたします。



## <思い出No.1>～修学旅行に行ってきました～

桜山中学校とのジャンベ交流会、池田湖、知覧武家屋敷、4校の後期課程生が集まりました。これまで、遠隔授業で交流してきた友達と直接出会うことで一層「みしまは一つ」となったようです。



## <母から娘へ>～荘厳な九月踊り～

その昔、硫黄島の疫病を治めるために行われたといわれる「九月踊り」。母から娘へと伝えられてきた踊りと想いを今年も披露していただきました。世界中のコロナウイルスが静まることを祈ります。



## <読書の秋>～本に親しもう～

読書旬間として、たくさんの本に触れました。先生方の読み聞かせやビブリオバトルなどを行いました。今年も新刊(購入図書)を取り揃えています。秋の夜長に読書はいかがですか？



## <生徒会長決まる！>

～島の伝統を受け継ぎ、より良い学校へ～

10月22日に立会演説会と投票が行われ。海老原心美さんが生徒会長になりました。



## <心を一つに>～PTA奉仕作業～

校内の環境整美が進みました。生い茂っていた枝が減りました。みなさんのおかげで明るい学校になってきました。



## <大物が釣れたかな>～漁業体験～

みしまⅡで東温泉の沖でチャレンジしました。大物も釣れたようですね。



※県民週間に入っています。授業の様子を見に来ていただいたり声をかけていただいたりすると子どもたちが励みになります。お待ちしております。「みしまっ子日記」をどんどん更新しています。どうぞチェックしてください。  
<http://www.mishimamura-sch.jp/mishimakko/>